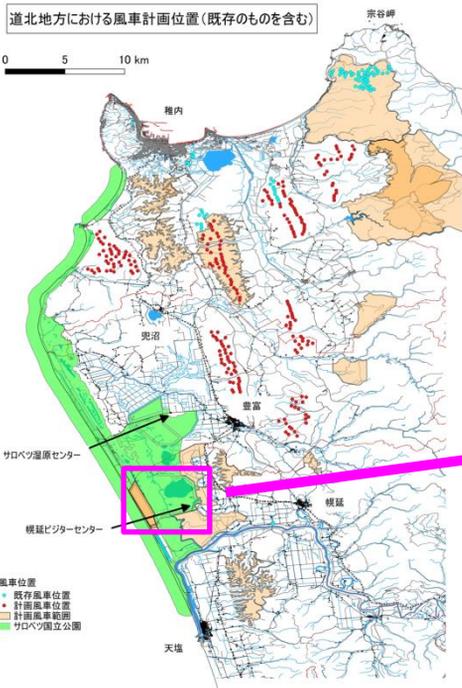


風車によりサロベツの景観が失われます



宗谷地方周辺の風車建設計画



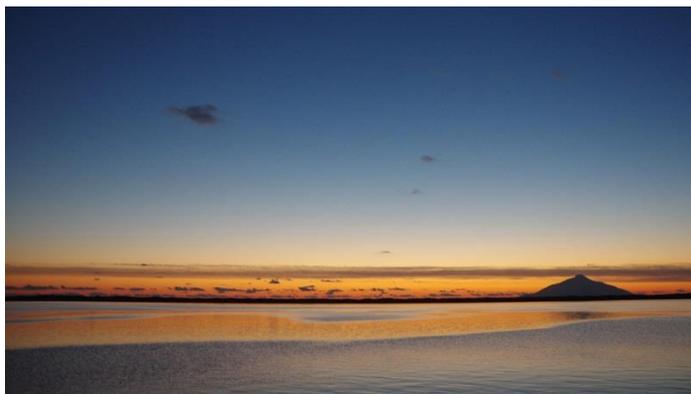
幌延ビクターセンター展望台からの景観予想図(風車あり)



サロベツ湿原センター木道からの景観予想図(風車あり)

幌延町浜里地区の風車建設計画位置

北海道天塩郡幌延町の西海岸にある浜里地区に道北エナジーが17基の風車の建設を計画しています。ここは国立公園の海岸草原や海岸砂丘林に隣接し、オジロワシ・オオワシ・ガン・ハクチョウなど多くの希少な鳥類が利用しています。このため、本来なら国立公園に編入されるべき場所です。この東側にある幌延ビクターセンターからパンケ沼まで続く木道には湿原と湖沼から成る美しい景観があり、サロベツ湿原センターの木道からも広大な湿原の向こうに風車が見えるようになります。浜里地区に風車が建設されれば、希少な鳥類が風車への衝突するなど大きな影響が懸念されるだけでなく、人工物が何も無い貴重な景観が失われ、国立公園としての資質が大きく損なわれることが懸念されます。以上から、私たちはこの事業計画の撤回を求めます。



風車計画があるパンケ沼からの人工物のない夕日の風景

ご賛同していただける方は、電子署名・メール署名(左下連絡先)をしてください。

・詳しくは ホームページ <http://sarobetsu.or.jp/>
フェイスブック <https://ja-jp.facebook.com/saroeco>

連絡先: サロベツ・エコ・ネットワーク
info@sarobetsu.or.jp 0162-82-3950